

事業活動記録

平成20年度実施事業

政策体系CD	442	事業名	パートナーシップ推進事業		
事業CD	102106-20020	細事業名	大学等連携協力事業		
所管部局	美山支所	所管課	美山地域総務課	担当	井上 操

102106-20020

区分	活動内容	活動日または時期	活動結果
ゼミ 研修	<p>●新入生歓迎行事 平成20年度の社会教育学部公共政策学科新入生の研修行事。南丹市・美山町の概要等について研修。美山町内施設見学。</p> <p>●春・秋のフィールドワーク実習 学生が4年間に美山町をフィールドとして学習、研修の場として訪れる。美山町内の各施設、研修目的により、聞き取り調査及び体験を通し美山の生活実態、観光、福祉、環境、コミュニティビジネスなどについて学び、地域住民との交流を深めている。聞き取り調査等のデータについては教材として活用される以外に、美山のまちづくりについてのデータとしても活用されている。</p> <p>●インターンシップ生受入 社会人として働くための知識・経験を積むために、実際の職場において体験をする学生を受け入れている。20年度においては美山支所の内勤業務(事務補助)以外に、地域振興会主催の地域の催し等の業務などの内容で受け入れた。</p>	<p>新入生歓迎事業: 4月26日</p> <p>フィールドワーク: 6月 4クラス 6日間 11月 4クラス 8日間</p> <p>インターンシップ: 8月 ~9月 10日間</p>	<p>新入生歓迎事業: 学生183名受入 地域4施設見学</p> <p>フィールドワーク: 春・秋 学生146名受入 地域協力施設・団体・個人:延べ60人(箇所)</p> <p>インターンシップ: 学生2名受入 事業費:</p>
美山 フォー ラム	<p>●美山フォーラムの開催 平成20年度 第3回目となるフォーラムの開催 南丹市・美山まちづくり委員会・佛教大学の共催で開催。「美山の魅力と可能性Ⅲ」～新しい風をおこす、むらの元気をつくる～と題し、早稲田大学の宮口としみち教授の基調講演、美山町域で新しく活動(企業)をおこし活躍されている若者5人から報告を受ける形のパネルディスカッションを実施した。</p>	開催: 2月15日	<p>参加者: 地域住民(南丹市全域から参加者あり) 約300名</p> <p>事業費:</p>
連携 協議 会	<p>●南丹市美山支所・美山まちづくり委員会・佛教大学の三者からなる美山産官学公連携協議会を設立し、美山の課題である「定住促進」「特産品開発」「景観・環境保全」「モデルフォレスト推進」の各プロジェクトで課題解決に向けての取り組みを行っている。</p>	年間を通じ、協議会、各プロジェクトを開催。協議会・各プロジェクトの開催日数: 30回	